



2023年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）



上場会社名 エムスリー株式会社
 コード番号 2413
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 谷村 格
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 槌屋 英二
 定時株主総会開催予定日 2023年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

2023年4月28日
 上場取引所 東
 URL <https://corporate.m3.com/>
 (TEL) 03-6229-8900
 配当支払開始予定日 2023年6月12日

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	230,818	10.9	71,983	△24.3	74,318	△22.7	51,983	△21.4	49,028	△23.2	62,857	△11.3
2022年3月期	208,159	23.0	95,141	64.1	96,187	65.1	66,108	60.5	63,845	68.8	70,845	61.9

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	72.22	72.17	17.5	19.9	31.2
2022年3月期	94.06	93.98	27.9	31.1	45.7

(参考) 持分法による投資損益 2023年3月期 1,471百万円 2022年3月期 △2,430百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	400,645	309,518	302,630	75.5	444.22
2022年3月期	345,981	263,954	257,840	74.5	378.75

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	57,113	△21,933	△22,837	118,319
2022年3月期	52,108	△23,407	△16,371	104,253

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00	10,862	17.0	4.8
2023年3月期	—	0.00	—	19.00	19.00	12,899	26.3	4.6
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 現時点において、2024年3月期の配当予想額は未定です。今後の資金需要動向とキャッシュ・フローの状況とを勘案し、株主配当の水準を決定する予定です。

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
第2四半期(累計)	120,000	6.6	32,000	△11.8	32,000	△15.9	22,200	△14.5	21,300	△11.5	31.37
通期	250,000	8.3	75,000	4.2	75,000	0.9	52,000	0.0	50,000	2.0	73.65

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年3月期	678,964,100株	2022年3月期	678,904,600株
2023年3月期	45,151株	2022年3月期	45,081株
2023年3月期	678,889,214株	2022年3月期	678,769,542株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料）

決算補足説明資料は、2023年4月28日（金）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当期の経営成績の概況	1
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結財政状態計算書	5
(2) 連結損益計算書	7
(3) 連結包括利益計算書	8
(4) 連結持分変動計算書	9
(5) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(6) 継続企業の前提に関する注記	11
(7) 連結財務諸表注記	11
1 セグメント情報	11
2 1株当たり利益	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

国内においては、医師会員32万人以上（2023年4月28日現在）が利用する医療従事者専門サイト「m3.com」を中心に様々なサービスの展開をしています。

メディカルプラットフォームでは、「m3.com」のプラットフォーム上で会員医師が主体的、継続的に高頻度で情報を受け取れる「MR君」ファミリーの各種サービスに加え、会員医療従事者を対象とした調査サービス、会員へ医療情報以外のライフサポート情報を提供する「QOL君」等の一般企業向けマーケティング支援サービス等、顧客の意図や用途により選べるサービスメニューを提供しています。また、次世代MR「メディカルマーケター」の提供、医療系広告代理店等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

エビデンスソリューションでは、臨床開発業務の支援及び大規模臨床研究の支援を行うCRO、治験実施医療機関において治験業務全般の管理・運営を支援するSMO、臨床開発・臨床研究等の実施に必要な被検者の募集並びに周辺業務の支援を行うPRO等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

キャリアソリューションでは、エムスリーキャリア株式会社において、医師、薬剤師向けの求人求職支援サービスの展開を進めています。

サイトソリューションでは、医療機関の運営をサポートする各種サービスを展開しています。

さらに、一般の方々からの健康や疾病に関する質問に「m3.com」登録医師が回答する「AskDoctors」（<https://www.AskDoctors.jp/>）や医療福祉系国家試験の対策等の事業を行うエムスリーエデュケーション株式会社等を通じてさまざまなサービス展開を進めています。

海外においては、米国で、医療従事者向けウェブサイト「MDLinx」を運営し、この会員基盤を活かした製薬会社向けサービスの他、医師向けの転職支援サービスや治験支援サービスも展開しています。欧州では、英国で医師向けウェブサイト「Doctors.net.uk」において製薬会社向けサービスの展開を進める他、Vidal Groupを通じてフランス、ドイツ、スペインで医薬品情報データベースの提供を行うとともに、eDoctores Soluciones, S.L.を通じて医療従事者向け診療現場モバイルアプリiDoctusをスペインおよび中南米で提供しています。アジア地域においても順調に事業を拡大しています。

また、日本、米国、欧州、中国、韓国をはじめ、当社グループが世界中で運営する医療従事者向けウェブサイト及び医師パネルに登録する医師は合計で約600万人となっており、医師パネルを活用したグローバルな調査サービスの提供も行っています。

当連結会計年度の業績は、以下の通りです。

(当期の業績)

(単位：百万円)

	2022年3月期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	2023年3月期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	比較増減	
売上収益	208,159	230,818	+22,659	+10.9%
営業利益	95,141	71,983	△23,158	△24.3%
税引前当期利益	96,187	74,318	△21,868	△22.7%
当期利益	66,108	51,983	△14,126	△21.4%

(セグメントの業績)

(単位：百万円)

		2022年3月期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	2023年3月期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	比較増減	
メディカル プラットフォーム	セグメント売上収益	85,928	93,098	+7,170	+8.3%
	セグメント利益	39,553	41,147	+1,594	+4.0%
エビデンス ソリューション	セグメント売上収益	22,756	27,157	+4,402	+19.3%
	セグメント利益	5,654	7,662	+2,007	+35.5%
キャリア ソリューション	セグメント売上収益	14,094	14,538	+445	+3.2%
	セグメント利益	4,646	4,644	△2	△0.0%
サイト ソリューション	セグメント売上収益	35,184	35,295	+111	+0.3%
	セグメント利益	3,399	3,745	+346	+10.2%
海外	セグメント売上収益	51,831	62,095	+10,263	+19.8%
	セグメント利益	44,837	16,990	△27,847	△62.1%
その他エマージ ング事業群	セグメント売上収益	3,360	3,284	△76	△2.3%
	セグメント利益	△601	945	+1,547	—
調整額	セグメント売上収益	△4,994	△4,649	—	—
	セグメント利益	△2,348	△3,151	—	—
合計	売上収益	208,159	230,818	+22,659	+10.9%
	営業利益	95,141	71,983	△23,158	△24.3%

① メディカルプラットフォーム

製薬マーケティング支援においては、期中に一部の外資系製薬企業を中心に予算圧縮の動きが見られ、DX化支援関連サービスは下期でその影響を受けたものの、医療現場のDX化支援等、製薬マーケティング支援以外の事業を中心に堅調に推移した結果、セグメント売上収益は、93,098百万円（前期比8.3%増）となりました。製薬マーケティングチームの強化等、将来の成長に向けた積極的な先行投資により、人件費等を中心として販売費及び一般管理費は増加しているものの、主に売上収益の増加により、セグメント利益は41,147百万円（前期比4.0%増）となりました。

② エビデンスソリューション

2021年3月期に新型コロナウイルス感染症拡大に伴い複数の治験プロジェクトが一時的に停止したこと等の影響が前期において一巡し、回復基調が当期も継続していることに加え、新型コロナウイルス感染症関連の治験プロジェクト等により、セグメント売上収益は27,157百万円（前期比19.3%増）、セグメント利益は7,662百万円（前期比35.5%増）となりました。

③ キャリアソリューション

新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトの貢献が前期比で減少した影響はあるものの、医師向け求人求職支援サービス等が堅調に推移しました。この結果、セグメント売上収益は14,538百万円（前期比3.2%増）、セグメント利益は売上構成比の変化もあり4,644百万円（前期比0.0%減）となりました。

④ サイトソリューション

新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトの貢献が前期比で減少した影響はあるものの、提携医療機関及び利用サービスの増加等により、セグメント売上収益は35,295百万円（前期比0.3%増）となりました。セグメント利益は、新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトが前期比で減少したものの、主に前期第4四半期に計上した減損損失が剥落した影響により、3,745百万円（前期比10.2%増）となりました。

⑤ 海外

各地域の堅調な実績に加え、円安による為替影響もあり、セグメント売上収益は62,095百万円（前期比19.8%増）となりました。売上収益の増加はあったものの、中国にて事業を運営する子会社を傘下に持つMedlive（現持分法適用関連会社）が香港証券取引所に上場したことに伴う利益を前期に計上したことにより、セグメント利益は16,990百万円（前期比62.1%減）となりました。

⑥ その他エマージング事業群

コロナ禍後の市場環境の変化等を受け、セグメント売上収益は3,284百万円（前期比2.3%減）となりました。セグメント利益は、前期に計上した減損損失の剥落に加え、持分法による投資損益及び株式の評価損益の増減により、945百万円（前期は601百万円の損失）となりました。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの売上収益は230,818百万円（前期比10.9%増）、営業利益は71,983百万円（前期比24.3%減）、税引前当期利益は74,318百万円（前期比22.7%減）、当期利益は51,983百万円（前期比21.4%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産合計は、前連結会計年度末比54,664百万円増の400,645百万円となりました。流動資産については、その他の短期金融資産が8,895百万円減少した一方、現金及び現金同等物が14,066百万円増加したこと等により前連結会計年度末比4,596百万円増の203,471百万円となりました。非流動資産については、新規連結子会社の取得等によりのれんが13,521百万円、無形資産が15,630百万円増加したこと、また、為替の影響等により持分法で会計処理されている投資が8,970百万円増加したこと等により前連結会計年度末比50,068百万円増の197,174百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末比9,099百万円増の91,126百万円となりました。流動負債については、営業債務及びその他の債務が3,887百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比2,363百万円増の59,580百万円となりました。非流動負債については、その他の長期金融負債が3,139百万円、繰延税金負債が3,325百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比6,736百万円増の31,547百万円となりました。

資本合計は、前連結会計年度末比45,565百万円増の309,518百万円となりました。剰余金配当10,862百万円を行った一方、親会社の所有者に帰属する当期利益49,028百万円を計上したことで、利益剰余金が38,301百万円増加したこと等によります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末残高より14,066百万円増加し、118,319百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、57,113百万円の収入（前期は52,108百万円の収入）となりました。主な増加は、税引前当期利益74,318百万円、主な減少は、法人所得税の支払額23,132百万円です。

投資活動によるキャッシュ・フローは、21,933百万円の支出（前期は23,407百万円の支出）となりました。主に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出19,960百万円が発生しています。

財務活動によるキャッシュ・フローは、22,837百万円の支出（前期は16,371百万円の支出）となりました。主に親会社の株主への配当金の支払による支出10,860百万円が発生しています。

(4) 今後の見通し

当社グループの翌連結会計年度については、増収増益となることを見込んでいます。

- ① メディカルプラットフォーム
製薬会社向けマーケティング支援サービスを中心に成長を見込み、セグメント全体でも増収増益を見込んでいます。
- ② エビデンスソリューション
新型コロナウイルスに関連した治験プロジェクトの貢献が前年度と比べ縮小する見通しであり、売上収益は前年並み、営業利益は減益となる見込みです。
- ③ キャリアソリューション
通常のビジネスの拡大を見込み増収となる一方、成長に向けた人材等の先行投資及び新型コロナウイルスワクチン接種支援事業が前年度と比べ縮小するため営業利益は前年並みとなる見込みです。
- ④ サイトソリューション
ワクチン接種支援サービスや在宅治験等新型コロナウイルスに関連した事業が前年度と比べ縮小することに加え、成長に向けた先行投資を加速させるため、減収減益となる見込みです。
- ④ 海外事業
海外事業については、各国において各サービスが順調に拡大することにより、増収増益を見込んでいます。

これらを踏まえ、2024年3月期の業績見通しを、以下の通りといたします。

(2024年3月期業績見通し)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	120,000	6.6	32,000	△11.8	32,000	△15.9	22,200	△14.5	21,300	△11.5
通期	250,000	8.3	75,000	4.2	75,000	0.9	52,000	0.0	50,000	2.0

※上記業績予想につきましては、本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、「インターネットを活用して、健康で楽しく長生きする人を1人でも増やし、不必要な医療コストを1円でも減らすこと」を事業目的とし、日本にとどまらず米国、欧州、中国等、グローバルに事業を展開しています。このような状況を踏まえ、財務情報の国際的な比較可能性の向上や開示の拡充により、国内外の株主・投資家などの様々なステークホルダーの皆さまの利便性を高めるため、2015年3月期より国際会計基準を適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	104,253	118,319
営業債権及びその他の債権	50,879	50,537
その他の短期金融資産	36,963	28,069
その他の流動資産	6,779	6,546
流動資産合計	198,874	203,471
非流動資産		
有形固定資産	12,540	19,034
のれん	57,821	71,342
無形資産	25,081	40,711
持分法で会計処理されている投資	37,152	46,122
公正価値で測定する金融資産	7,596	10,527
その他の長期金融資産	2,745	2,555
繰延税金資産	2,137	2,420
その他の非流動資産	2,034	4,463
非流動資産合計	147,107	197,174
資産合計	345,981	400,645

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	28,978	32,864
未払法人所得税	11,123	9,831
ポイント引当金	2,739	2,219
その他の短期金融負債	3,812	4,158
その他の流動負債	10,565	10,506
流動負債合計	57,216	59,580
非流動負債		
その他の長期金融負債	6,674	9,813
繰延税金負債	13,479	16,805
その他の非流動負債	4,658	4,929
非流動負債合計	24,811	31,547
負債合計	82,027	91,126
資本		
資本金	29,129	29,192
資本剰余金	29,704	25,081
自己株式	△36	△37
その他の資本の構成要素	6,131	17,180
利益剰余金	192,912	231,214
親会社の所有者に帰属する持分合計	257,840	302,630
非支配持分	6,113	6,888
資本合計	263,954	309,518
負債及び資本合計	345,981	400,645

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上収益		208,159	230,818
売上原価		△84,891	△95,632
売上総利益		123,268	135,186
販売費及び一般管理費		△56,067	△64,832
持分法による投資損益 (△は損失)		△2,430	1,471
子会社の支配喪失に伴う利益		9,443	—
持分変動利益		21,906	—
その他の収益		1,996	1,774
その他の費用		△2,975	△1,617
営業利益		95,141	71,983
金融収益		1,097	2,404
金融費用		△52	△69
税引前当期利益		96,187	74,318
法人所得税費用		△30,078	△22,336
当期利益		66,108	51,983
以下に帰属する当期利益			
親会社の所有者に帰属		63,845	49,028
非支配持分に帰属		2,263	2,955
合計		66,108	51,983
			(単位：円)
親会社の所有者に帰属する1株当たり当期利益			
基本的1株当たり当期利益	2	94.06	72.22
希薄化後1株当たり当期利益	2	93.98	72.17

(3) 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期利益	66,108	51,983
その他の包括利益 (税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度に係る再測定	16	100
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	△36	84
純損益に振り替えられることのない項目合計	△21	184
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	4,424	4,487
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	334	6,203
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	4,758	10,690
その他の包括利益 (税引後) 合計	4,737	10,874
当期包括利益合計	70,845	62,857
以下に帰属する当期包括利益		
親会社の所有者に帰属	68,379	59,893
非支配持分に帰属	2,467	2,964
合計	70,845	62,857

(4) 連結持分変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2021年4月1日現在	29,036	32,214	△36	1,448	137,151	199,813	7,447	207,260
当期利益					63,845	63,845	2,263	66,108
その他の包括利益				4,533		4,533	203	4,737
当期包括利益合計	—	—	—	4,533	63,845	68,379	2,467	70,845
所有者との取引額								
剰余金の配当					△8,145	△8,145	△1,591	△9,736
自己株式の取得及び処分			△0			△0		△0
支配継続子会社に対する持分変動		△2,600				△2,600	△749	△3,349
非支配持分の取得						—	20	20
連結除外による減少				△8		△8	△1,481	△1,489
株式報酬取引による増加 (減少)	93	90		219		402		402
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△61	61	—		—
所有者との取引額合計	93	△2,510	△0	150	△8,083	△10,351	△3,801	△14,152
2022年3月31日現在	29,129	29,704	△36	6,131	192,912	257,840	6,113	263,954

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2022年4月1日現在	29,129	29,704	△36	6,131	192,912	257,840	6,113	263,954
当期利益					49,028	49,028	2,955	51,983
その他の包括利益				10,865		10,865	9	10,874
当期包括利益合計	—	—	—	10,865	49,028	59,893	2,964	62,857
所有者との取引額								
剰余金の配当					△10,862	△10,862	△1,797	△12,658
自己株式の取得及び処分			△0			△0		△0
支配継続子会社に対する持分変動		△4,687				△4,687	△777	△5,463
株式報酬取引による増加 (減少)	63	63		319		445		445
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△135	135	—		—
その他						—	385	385
所有者との取引額合計	63	△4,623	△0	184	△10,727	△15,103	△2,188	△17,292
2023年3月31日現在	29,192	25,081	△37	17,180	231,214	302,630	6,888	309,518

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期利益		96,187	74,318
減価償却費及び償却費		6,274	7,434
減損損失 (又は戻入れ)		2,457	△24
子会社株式売却損益 (△は益)		△1,236	—
子会社の支配喪失に伴う利益		△9,443	—
持分変動損益 (△は益)		△21,906	—
金融収益		△1,097	△2,404
金融費用		52	69
持分法による投資損益 (△は益)		2,430	△1,471
公正価値で測定する金融資産の公正価値の変動額		272	406
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		△8,836	3,085
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		6,568	129
ポイント引当金の増減額 (△は減少)		452	△525
その他の流動資産の増減額 (△は増加)		118	△1,394
その他		△584	△621
小計		71,708	79,000
利息及び配当の受取額		1,404	1,312
利息の支払額		△52	△68
法人所得税の支払額		△20,953	△23,132
営業活動によるキャッシュ・フロー		52,108	57,113
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出		△24,284	△16,012
定期預金の払戻による収入		16,774	23,609
公正価値で測定する金融資産の取得による支出		△3,262	△1,352
公正価値で測定する金融資産の売却による収入		285	560
償却原価で測定する金融資産の取得による支出		△6,000	—
償却原価で測定する金融資産の売却または償還による収入		2,600	1,400
有形固定資産の取得による支出		△1,705	△5,911
無形資産の取得による支出		△1,512	△1,666
敷金・保証金の取得による支出		△504	△296
敷金・保証金の返還による収入		235	480
貸付けによる支出		△65	△4
貸付金の回収による収入		549	17
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		△3,865	△19,960
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入		1,218	—
持分法投資の取得による支出		△480	△1,021
事業譲受による支出		△433	△2,298
子会社の支配喪失による減少額		△2,986	—
その他		29	522
投資活動によるキャッシュ・フロー		△23,407	△21,933
財務活動によるキャッシュ・フロー			
親会社の株主への配当金の支払額		△8,144	△10,860
非支配持分株主への配当金の支払額		△1,591	△1,790
非支配持分株主からの払込による収入		—	140
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出		△3,415	△5,730
借入金の返済による支出		△13	△809
リース負債の返済による支出		△3,656	△3,902
株式の発行による収入		126	90
その他		322	24
財務活動によるキャッシュ・フロー		△16,371	△22,837
現金及び現金同等物の為替変動による影響		2,780	1,723
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		15,109	14,066
現金及び現金同等物の期首残高		89,144	104,253
現金及び現金同等物の期末残高		104,253	118,319

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(7) 連結財務諸表注記

1 セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。当社グループでは「メディカルプラットフォーム」、「エビデンスソリューション」、「キャリアソリューション」、「サイトソリューション」及び「海外」の5つを報告セグメントとしています。

「メディカルプラットフォーム」は、国内における、医療従事者専門サイト「m3.com」を核としたインターネットとリアルオペレーションを活用した各種マーケティング関連事業を行っています。

「エビデンスソリューション」は、臨床試験等（治験、大規模臨床研究等）の業務支援事業、治験実施医療機関における治験業務全般の管理、運営支援事業等を行っています。

「キャリアソリューション」は、国内における医療従事者を対象とした人材サービス事業を行っています。

「サイトソリューション」は、医療機関の運営サポート事業や訪問看護事業等を行っています。

「海外」は、米国、英国、中国、韓国、インド、フランス、ドイツ及びスペイン等での医療従事者専門サイトを活用した医療関連会社マーケティング支援、調査、治験支援、人材サービス等の各種サービスを提供しています。

(2) 報告セグメントの売上収益、利益又は損失及びその他の項目

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下の通りです。

なお、報告セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					計	その他エ マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	連結財務 諸表計上 額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	海外 (※3)				
売上収益									
外部顧客への売上収益	83,180	21,899	13,353	34,660	51,811	204,903	3,256	—	208,159
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	2,749	856	740	525	20	4,890	104	△4,994	—
計	85,928	22,756	14,094	35,184	51,831	209,793	3,360	△4,994	208,159
セグメント利益	39,553	5,654	4,646	3,399	44,837	98,091	△601	△2,348	95,141
金融収益・費用 (純額)									1,045
税引前当期利益									96,187
その他の項目									
持分法による投資損益 (△は損失)	△69	—	—	—	△30	△99	△2,331	—	△2,430
減価償却費及び償却費	2,839	211	97	1,117	1,796	6,061	214	—	6,274
減損損失 (※4)	345	—	—	1,789	322	2,457	—	—	2,457

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					計	その他エ マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	連結財務 諸表計上 額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	海外				
売上収益									
外部顧客への売上収益	90,196	26,527	13,869	34,979	62,070	227,641	3,177	—	230,818
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	2,902	630	669	316	25	4,543	107	△4,649	—
計	93,098	27,157	14,538	35,295	62,095	232,183	3,284	△4,649	230,818
セグメント利益	41,147	7,662	4,644	3,745	16,990	74,189	945	△3,151	71,983
金融収益・費用 (純額)									2,335
税引前当期利益									74,318
その他の項目									
持分法による投資損益 (△は損失)	238	—	—	—	1,088	1,326	145	—	1,471
減価償却費及び償却費	2,735	549	99	1,222	2,577	7,182	252	—	7,434
減損損失 (※5)	796	—	—	—	—	796	—	—	796
減損損失の戻入	820	—	—	—	—	820	—	—	820

※1 「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。

2 調整額の内容は、以下の通りです。

① セグメント間取引の消去

② 各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用

3 「海外」のセグメント利益には、Medliveの支配喪失に基づき認識した「子会社の支配喪失に伴う利益」9,443百万円及びMedliveが新株を発行したことによる「持分変動利益」21,906百万円が含まれています。

4 新型コロナウイルス感染症の影響等により将来の収益性を見直した結果、のれん及び無形資産等について減損損失を計上しています。

5 将来の収益性を見直した結果、のれんについて減損損失を計上しています。

2 1 株当たり利益

親会社の所有者に帰属する1株当たり当期利益の算定上の基礎は、以下の通りです。

	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益 (百万円)	63,845	49,028
基本的期中平均普通株式数 (株)	678,769,542	678,889,214
希薄化性潜在的普通株式の影響 ストック・オプション	577,202	438,669
希薄化後の期中平均普通株式数	679,346,744	679,327,883
1株当たり当期利益 (円)		
基本的1株当たり当期利益	94.06	72.22
希薄化後1株当たり当期利益	93.98	72.17
逆希薄化効果を有するため、希薄化後1株当たり 当期利益の算定に含めなかった金融商品の概要	新株予約権5種類 (新株予約権の数560個)	新株予約権8種類 (新株予約権の数1,839個)